

コミュニティ・スクールだより

第1号

平成26年2月24日
府中市立南小学校
学校運営協議会準備委員会

南小学校では、平成27年度（1年後の4月から）文部科学省指定のコミュニティ・スクールとしてスタートすることになります。今年度と来年度が準備期間となりますので、今年度は地域・保護者の方々の御協力のもと準備委員会を立ち上げ研究を進めてきました。

来年度から少しずつ保護者の皆様や地域の皆様に、コミュニティ・スクールって何のことなのか、どのようなことをしていくのか、学校がどう変わっていくのか等、『コミュニティ・スクールだより』を通して、お伝えしていきたいと思います。2月の参観日の後、保護者全体会がありますので、そこで一足早く説明させていただきます。



コミュニティ・スクールって、なあに？

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。地域に開かれ、地域に支えられた、信頼される学校づくりをすすめようとするものです。



コミュニティ・スクールって、具体的にはどんなことをするの？

コミュニティ・スクールには保護者や地域住民の代表の方々から構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を出してもらったりしながら進めていきます。保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させながら、学校・保護者・地域の三者で子ども達の成長に必要なことを考え、それに基づいた活動を行っていきます。



南小学校では、今までも保護者の皆さんや地域の方々に協力をしていただき、子ども達が多くのことを体験しながら学ばせていただけてきました。地域クリーン作戦、フラワー作戦、いきいきサロンとの交流、一人暮らしのお年寄り訪問、フレンドフェスタ・・・

等、今まで行ってきたことの輪を広げながら、進めていきたいと考えています。

コミュニティ・スクールに向けて、教職員と保護者、地域が今まで以上に連携しながら学校運営を行い「地域に根ざした学校」として、地域の活性化につながる学校づくりを目指していきます。どうか保護者の皆様・地域の皆様方の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

